ティンメン／事の起こりはキャデラック（1987）

TIN MEN

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
時間 112分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

時は１９６３年のボルチモア。セールスマンのビリー（ドレイファス）は新車のキャデラックを購入、道に出た途端に追突されてしまう。相手はティリー（デヴィート）という男で同じくセールスマン。それも同業のティンメン（住宅用のアルミ製外装材販売業者の意）であった。まさに犬猿の仲のような二人は悪態を付き捲った挙げ句、ビリーの一言が原因でそこから復讐合戦が始まってしまう。ティリーはビリーの車を見つけるやフロント・ガラスを叩き割り、それを知ったビリーはティリーの女房（ハーシー）を寝取ってしまう始末。しかしその頃お互いの会社では詐欺まがいの悪徳商法が問題になっており、取引委員会の聴聞会が開かれようとしていた。そしてその渦の中に二人も巻き込まれて行くのだが……。

「レインマン」を撮る前のレヴィンソン監督による男の悲哀を漂わせたコメディ・タッチの人間ドラマ。役者陣の控えめの演技とソツの無い演出でそこそこ楽しめるものの、ストーリーが平坦な物だけに小じんまりとした感は否めない。

【クレジット】

監督	バリー・レヴィンソン	Barry Levinson
製作	マーク・ジョンソン	Mark Johnson
脚本	バリー・レヴィンソン	Barry Levinson
撮影	ピーター・ソーヴァ	Peter Sova
音楽	デヴィッド・スティール	David Steele
	アンディ・コックス	Andy Cox
	ローランド・ギフト	Roland Gift
出演	リチャード・ドレイファス	Richard Dreyfuss
	ダニー・デヴィート	Danny DeVito
	バーバラ・ハーシー	Barbara Hershey
	ジョン・マホーニー	John Mahoney
	ジャッキー・ゲイル	Jackie Gayle
	スタンリー・ブロック	Stanley Block
	シーモア・カッセル	Seymour Cassel
	ブルーノ・カービイ	Bruno Kirby
	Ｊ・Ｔ・ウォルシュ	J.T. Walsh
	マイケル・タッカー	Michael Tucker

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.